



MESSAGE NOTES

光の中を歩む

第一ヨハネの手紙 1:5-2:2

ブラウン・ジェームズ

I ヨハネの手紙 1:5 私たちがキリストから聞き、あなたがたに伝える使信は、神は光であり、神には闇が全くないということです。

1. 闇から光へ

I ヨハネの手紙 1:6-7 もし私たちが、神と交わりがあると言いながら、闇の中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであり、真理を行っていません。もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩んでいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。

神様との関係に入ると、私たちは闇から光へと移されます。光の中を歩むということは、愛によって歩むことを意味します。私たちが日々、より神様を愛し、より他の人々を愛することを通して神様と、そしてお互いとのより深い交わりを経験します。

2. 清められ、自由にされた

I ヨハネの手紙 1:8-9 もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

イエス様に従うことを選ぶとき、神様は私たちに新しい命を与えてくださいます。暗闇から引き出し、解放してください。私たちはまだ罪を犯しますが、もはや罪の奴隷ではありません。そして神様は常に、絶えず私たちの罪を忠実に赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

3. 過去、現在、未来における保証

I ヨハネの手紙 1:10-2:2 もし罪を犯したことがないと言うなら、私たちは神を偽り者とする事になり、私たちのうちに神のことはありません。私の子どもたち。私がこれらのことを書き送るのは、あなたがたが罪を犯さないようになるためです。もしだれかが罪を犯すことがあれば、私たちには、御父の前でとりなしてくださる方がいます。義なるイエス・キリストです。この方こそ、私たちの罪のための—私たちの罪だけでなく、世全体のための—なだめの供え物です。

過去、現在、未来における神様の完全な赦しは、イエス様の血によって保証されています。私たちがこれまでに犯した罪も、これから犯す罪も、すべてはもうすでに贖われたのです。自分が赦されていることを知れば、他の人をもっと赦すことができる人になります。